



2022年8月9日

各 位

会 社 名 加 藤 産 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 加 藤 和 弥
コ ー ド 番 号 9 8 6 9 (東 証 プ ラ イ ム)
問 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 次 家 成 典
電 話 番 号 0 7 9 8 - 3 3 - 7 6 5 0

業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年11月12日に公表いたしました2022年9月期(2021年10月1日~2022年9月30日)の業績予想及び2022年9月期の期末配当を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2022年9月期(2021年10月1日~2022年9月30日)の連結業績予想の修正

	営業収益 (売上高)	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,034,000	11,850	13,400	8,800	253.97
今回修正予想 (B)	1,034,000	12,400	14,400	10,800	316.00
増減額 (B - A)	0	550	1,000	2,000	—
増減率 (%)	0.0	4.6	7.5	22.7	—
(ご参考) 前期実績 (2021年9月期)	1,137,101	11,612	13,281	8,385	238.32

(2) 2022年9月期(2021年10月1日~2022年9月30日)の個別業績予想の修正

	営業収益 (売上高)	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	645,000	11,500	8,000	230.88
今回修正予想 (B)	645,000	12,800	10,200	298.45
増減額 (B - A)	0	1,300	2,200	—
増減率 (%)	0.0	11.3	27.5	—
(ご参考) 前期実績 (2021年9月期)	779,032	11,929	8,307	236.08

(注) 1. 当期(2022年9月期)より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等の適用を機に、表示名称を「売上高」から「営業収益」に変更しております。

2. 連結業績及び個別業績の「1株当たり当期純利益」の予想数値は、当社が2022年3月15日に公表いたしました自己株式取得の影響を考慮したものであります。

(3) 修正の理由

2022年9月期の業績につきましては、コロナ禍での活動制限が解除されたことによって当社グループの主力である家庭内消費に関連する需要に一服感が見られ、直近の営業収益は厳しい状況にあるものの、利益面につきましては想定以上のコストコントロールが寄与して営業利益及び経常利益は予想を上回る見通しとなりました。さらに、当第3四半期連結会計期間に固定資産売却益を計上したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益についても同様に予想を上回る見通しであります。なお、営業収益につきましては修正がございません。

2. 2022年9月期（2021年10月1日～2022年9月30日）の1株当たり配当予想の修正

(1) 修正の内容

	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2021年11月12日)		38円	76円
今 回 修 正 予 想		45円 (記念配当4円) (特別配当3円)	83円 (記念配当4円) (特別配当3円)
当 期 実 績	38円		
前 期 実 績 (2021年9月期)	36円	36円	72円

(2) 修正の理由

当社は、2022年8月22日をもって創立75周年を迎えます。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様の日頃のご支援に感謝の意を表するため、2022年9月期の期末配当において、1株当たり4円の記念配当を実施させていただきます。

また、当第3四半期連結会計期間に固定資産売却益を計上し、当該譲渡益（税金等考慮後）につきましては株主の皆様へ還元することといたします。なお、その還元方法につきましては、当期を含め3期にわたり1株当たり3円の特別配当として実施いたします。

これにより、当期における期末配当金は1株当たり45円（記念配当4円及び特別配当3円）とし、第2四半期末配当金と合わせた年間配当金は1株当たり83円となる予定です。

（ただし、各期終了後に開催される定時株主総会での決議を条件といたします。）

本資料における業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上